

# 「ミラクルパワーブレード」を考案

岩手県花巻市 岩間勝利さん

## 草刈り作業 優しく効率よく

岩手県花巻市東和町の米農家・岩間勝利さん(60)が考案した草刈り刃「岩間式ミラクルパワーブレード」が使用者から注目を浴びている。従来の

チップソーに比べて刃が小さいのが特徴。草刈り刃によく見受けられるぎざぎざの形状を少なくしたことから、刈り取り時の草が絡まず低速回転での草刈りを可能とした。



一般に草刈り機械は毎分6000〜9000回転程度で使われるが同ブレードは3000〜5000回転で草を刈れる。低速回転で

刈り取りを行うことで①大きな抵抗を感じることなく刈り取りをスムーズに行える②石などと接触しても本体基盤やチップの損傷が少ない③2〜5割程度、燃料代が節約になる④エンジン音と振動が小さくなり疲れにくく作業者に優しいなどの効果が得られるようになった。

市販されている刃は切れ味が悪いと思っていた。岩

間さんは草刈り刃を研磨する時、巴(ともえ)八枚刃のまま3.5ほどに削ると普通の薄くて鋭い12ほど飛び段より切れ味が増す他、持

続することに気づいた。それを応用したのが同ブレードだ。円盤状の草刈り刃で、回転抵抗が全くなければ、草は引っ掛からない。切れ味を高めようと、面ではなくは軽量化的ため刃に穴が開いているものがあり、これらが回転抵抗を大きくする原因となっている。

従来のチップソーは、厚いチップが付いていて刃全体も大きい。ものによって軽量化のため刃に穴が開いているものがあり、これらが回転抵抗を大きくする原因となっている。回転抵抗が大きくになると草の巻きつけが発

## 低速回転で草絡まず



低速回転での草刈り作業を実現した岩間式ミラクルパワーブレードを持つ岩間さん(岩手県花巻市で)

生する。なぜ、草が巻きつくかといえば、大きな刃が草に当たる抵抗で急激に回転数が落ちるからだ。それを防ぐにはエンジン回転を目いっぱい上げて作業するしかない。回転抵抗を減らすために刃を小さくすることで解決できた。

岩間さんは「全国の利用者からも喜びの声が届きうれしい。市販される草刈り刃の中で最も自然に優しい商品と自負できるのでぜひ使ってほしい」と抱負を語る。(いわて花巻)

フ  
チ  
エ  
夫  
ただき!